

2024年6月18日

## 電氣的除細動・カルディオバージョンの実施に伴う

### ラボナール注の適応外使用について

鎮静薬であるラボナール注は、電氣的除細動・カルディオバージョンを実施する際の疼痛を回避するために使用されます。電氣的除細動・カルディオバージョンのような、ごく短時間で終わる処置では、速やかな効果発現と体内からの消失が見込めるため、選択される薬剤の中でも、頻度の高い薬剤として報告されています。このように適応外使用ではありますが、広く一般的に認められていること、また、緊急で使用することが想定されることから、各患者さんにご説明して同意をいただく代わりに、病院ホームページで情報を公開することで投薬を実施しております。

#### 【ラボナール注について】

ラボナール注（成分名：チオペンタールナトリウム）は、麻酔剤で、注射用水に溶解し（ラボナール注射用 0.5g に対し 20mL）、2～5mL 程度少量ずつ静脈投与します。

短時間作用型に分類され、速やかに鎮静効果が得られ、電氣的除細動・カルディオバージョンを迅速に行うことができます。投与終了後、短時間で覚醒します。

#### 【ラボナール注の予想される不利益と対策】

投与後数分以内に呼吸抑制を来すことがあります。必要に応じ酸素投与・気道確保を行います。まれにショック（0.1%未満）、アナフィラキシー（頻度不明）を発生する場合があります。上記の徴候がみられた際には遅滞なく必要な処置を行います。

#### 【治療費について】

副作用や合併症が発生した場合は、最善の治療を行います。そのため、入院あるいは入院期間の延長、緊急の処置が必要になることがあります。その際の費用は通常の治療費と同様に取り扱います。また、電氣的除細動・カルディオバージョン時のラボナール注の投与は、保険の適応外使用にあたりますので、国の医薬品副作用被害救済制度の対象外となります。

なお、この治療を行うことは、当院の未承認新規医薬品等評価室にて承認されています。ご質問がございましたら、いつでも遠慮なく、担当の医師、看護師または薬剤師までお尋ねください。

杏林大学医学部付属病院 未承認新規医薬品等評価室  
代表 0422-47-5511